



岡崎信用金庫

経済 月報

MONTHLY
REPORT
2 0 2 6

7

No.680

【ビジネスインタビュー】

自動車産業をプランニングで支える会社

株式会社岡崎設計

【新総代に聞く】

宗教法人龍城神社

宮司 畔柳 吉生 氏

【この人に聞く】

合同会社フィンウェル研究所

代表 野尻 哲史 氏

特集

足軽出世物語に見る 家康の天下取り

歴史時代小説家 井原 忠政 氏



神戸峰男 氏 作
徳川家康公の騎馬像

トップオピニオン

- 01 | 佐藤 千矢子 氏
「国会の議論を面白くするには？」

特集

- 02 | 足軽出世物語に見る家康の天下取り
歴史時代小説家 井原 忠政 氏

ビジネスインタビュー

- 10 | 自動車産業をプランニングで支える会社
株式会社岡崎設計

新総代に聞く

- 16 | 宗教法人龍城神社
宮司 畔柳 吉生 氏

この人に聞く

- 24 | 合同会社フィンウェル研究所
代表 野尻 哲史 氏

最近の経済動向

- 32 | 愛知県の主要経済指標

top opinion

トップオピニオン

国会の議論を 面白くするには？

毎日新聞
専門編集委員
佐藤 千矢子



国会の議論が面白いと思って、テレビの国会中継を楽しみに見ている人は、どれぐらいいるのだろうか。「私の父は国会中継が大好きで：」「いつもタクシーの仕事しながらラジオで聞いている」といった話は時々聞くが、やはり全体的に見れば少数派ではないか。

2015年の安倍晋三政権の時、首相が野党の質問にかみ合わない答弁をするのを見て、「なぜ？」と違和感を覚えたことがあった。首相官邸に勤務して首相を支える立場の有力官僚に、取材のついでの雑談の際、理由を尋ねたことがある。

その官僚は「議論する気がないんだから、かみ合わないに決まっている。小選挙区制になって以降、国会

は相手の失点を狙う場で、議論の場ではなくってしまっただ」と語った。率直な物言いに驚いたが、妙に納得したことを覚えている。

それから3年後、「ご飯論法」という言葉が流行った。「朝ご飯は食べましたか？」と聞かれた時、実際にはパンを食べていたにもかかわらず、「ご飯（米）は食べていません」と答えるというように、論点をずらす議論の手法のことだ。国会審議を聞いていた法政大学の教授が、議論のかみ合わないさを「朝ご飯」の例えを使ってSNS上で批判したのがきっかけになって広がった。

高市早苗首相は、正面から質問に答えるスタイルをとり、「ご飯論法」とは縁遠い。だが、国会の議論が面

白みに欠けることは今も変わらない。そもそも日本の国会には、与党の事前審査制という慣行があることが影響していると、多くの有識者が指摘している。

政府が提出する法案は、事前に与党が党内審査をして了承を得た上で国会に出されるため、与党議員の法案への賛否が審議入り前に決まってしまう。国会審議は空洞化しがちだ。

衆院選の結果、巨大与党が誕生し、野党の存在感が低下したため、一時は高まっていた国会改革への熱気はすっかり冷めてしまった。だが、こういう時だからこそ、審議を活性化させるような改革が必要ではないかと思う。国会の議論をもっと面白くしたくありませんか？

Profile

佐藤千矢子（さとう ちやこ）

1965年愛知県豊田市生まれ。愛知県立岡崎高校、名古屋大学文学部卒業後、1987年毎日新聞社に入社。長野支局、政治部、大阪社会部、外信部を経て、2001～05年にワシントン特派員。政治部副部長、編集委員、論説委員を経て、2017年政治部長。大阪本社編集局次長、論説副委員長、東京本社編集編成局総務、論説委員を経て、2025年2月から論説室・専門編集委員。社説のほか、毎日新聞でコラム「はじまりのうた」を執筆している。著書『オッサンの壁』（講談社現代新書、2022年）は2023年秋に台湾でも翻訳出版された。TBS系情報番組「ひるおび」、BS-TBS「報道1930」などにも出演している。

特集

足輕出世物語に見る 家康の天下取り



歴史時代小説家 井原忠政氏



Profile

経歴

神奈川県出身。中央大学法学部法律学科卒業

2000年 脚本「連弾」が第25回城戸賞に入选し、経塚丸雄名義で脚本家デビュー。主な作品に『鴨川ホルモー』『THE LAST-NARUTO THE MOVIE-』などがある。

2016年 『旗本金融道(一) 銭が情けの新次郎』(双葉社)で時代小説デビューし(経塚丸雄名義)、翌年、同作で第6回歴史時代作家クラブ新人賞を受賞した。

2020年 ペンネームを井原忠政に変えて歴史時代小説『三河雑兵心得』シリーズ(双葉社)の刊行を開始。同シリーズで日本ど真ん中書店大賞2023を獲得。

雑兵の視点を通して 描く徳川家康の 天下取り

三河雑兵心得シリーズが大変人気ですが、作品について教えていただけますか。

「三河雑兵心得」シリーズは、足軽として家康に仕えることになった植田茂兵衛の成長と、雑兵目線での家康の天下取りを描く歴史時代小説です。

物語は、喧嘩のほずみで人を殺めてしまったことで村にいられなくなった茂兵衛が、村一番の百姓の口利きで、家康の家来である夏目吉信の元に身を寄せるところから始まります。

戦国ものと言うと、どうしても武將にスポットが当たりがちですが、本作ではそうした人物ではなく百姓出身の青年を主人公にしました。ちなみに、植田茂兵衛という人物は歴史上存在していません。もしかしたら同姓同名の人間がいたかもしれませんが、基本的には架空のキャラクターです。

実在の人物や出来事と、フィクションが融合しているのですね。

ストーリーの大筋は史実に基づきながら展開しています。ただ、武將や雑兵たちがどのようなことを考えていたのか、どんな戦い方をしたのか、といったことはほとんど記録に残っていません。そうした歴史の空白部分は、私が想像しながら自由に描いています。

また、架空のキャラクターを登場させるにあたって、戦などの原因と結果は変わりませんが、その過程を少し変更したりしています。

家康を題材に選ばれた理由は何でしょうか。

子どもの頃から歴史は好きでしたし、そこまで詳しくはありませんが戦国時代の合戦などについて最低限の知識は持ち合わせていました。そして何より、家康の生涯は何だかんだ言ってもハッピーエンドです。物語として描くにあたって、悲劇的な最期では少し書きにくいからですね。そうしたことから、家康をテーマにしようと思いました。

第1巻では幸田町の菱池や野場城などローカルな描写がありますが、現地取材をされたのでしょうか。

昔の先生たちであればシナリオハンティングしに行かれたと思いますが、私は行っていません。国土地理院の地図やグーグルマップ、グーグルアースなどを活用しました。これらを使うことで、その場に行つたような雰囲気を感じることが出来ます。特に、グーグルアースは地形や建物を立体的に見ることができるので、山の形が山岳なのか丘陵なのか、どの程度



野場西城土塁

の勾配の坂なのかといったこともある程度分かります。

菱池の南側にはかつて野場城がありました。夏目吉信が三河一向一揆の際に籠城した城です。現在では野場城跡として一部の土塁が残されているのみですが、上空からその地形を見ると中世城郭としての特徴が見て取れ、城としての痕跡を感じることができます。そうして得られた情報を基に、当時の雰囲気を想像して描写しました。

風景だけでなく、具足や鉄砲などの装備品の重量や、雑兵の食糧事情なども事細かく記されています。

これまでの歴史小説というのは、武将や英雄目線ということもあり、政治的な内容が多かったと思います。ですが、私はあまりそういうところに興味が無かったのと、多くの作家さんが既に書かれていたので、少し枝葉末節なところにこだわろうと考えました。歴史はあまり詳しくなかったのですが、いろいろと調べてノートを作りました。

総重量20kg近い装備を身に付け

て、1日に20kmを歩く。遠征時の足軽1日分の食糧は6合分の干飯、味噌2勺、塩1勺（18ml）。

具体的な数字を示すことで、イメージが湧きやすくなると思います。そうした細かな部分も読者に興味を持っていただけたポイントかもしれません。

茂兵衛が武功をあげて出世していく姿もそうですが、弟・朋輩・仲間とのやり取りなど、人間模様も読んでいてワクワクします。

歴史に名を残す戦国武将は、言わば英雄であり特別な存在です。圧倒的な武力や知略を巡らせた戦術など、彼らの天才的な面を以て語られることが多いと思います。一方で、茂兵衛は凡庸な人間です。そんな凡人にフォーカスすると、どうしてもヒロイズムは感じにくくなります。そのため、執筆にあたっては丹念に人間性を描こうと思いました。

今年6月にシリーズ最新刊の18巻が発刊されました。今後の展開がとても気になります。



関ヶ原古戦場決戦地

関ヶ原の戦いは徳川の勝利で幕を下ろし、18巻では島津の退き口を描いています。茂兵衛はまだまだ苦勞しますが、家康の天下取りまでもう少しです。17歳から家康に仕えてきた茂兵衛は、今や50歳を過ぎた侍大将となりました。

ご存知の通り、家康は関ヶ原の戦いから16年後の1616年に亡くなります。今後のストーリーとしてそこは描きます。茂兵衛がその後どうなるのかは言えませんが、色々と想像していただければと思います。

多方面から見ると、家康の天下取り

戦国三部作として、北近江合戦心得シリーズと真田武士心得シリーズも発行されていますが、これらはどのような作品でしょうか。

戦国三部作は、「天下取り三部作」と位置付けています。「三河雑兵心得」は徳川から見た天下取りを描いていますが、「北近江合戦心得」では豊臣側から見た家康の天下取りがメインストーリーです。この2冊は「天下取りの当事者同士」です。

一方、天下取りに翻弄され、自らの生き残りを目指して知恵を絞る「非当事者」サイドを描いたのが「真田武士心得」です。

例えば同じ富士山でも、静岡側と山梨側から見ると姿・形が違いますよね。それと同じように、家康の天下取りという1つの事象を、別々の視点から見ることのできた見え方・見せ方ができるのではないかと思います。北近江と真田を書き始めました。

戦国三部作 年表

三河雑兵心得シリーズ ◆1547 植田茂兵衛、生誕 ◆1560 桶狭間の戦い ◆1563 故郷を出奔、夏目次郎左衛門の郎党となる ◆1564 三河一向一揆終結、家康の直臣となる ⋮ ◆1600 関ヶ原の戦い	北近江合戦心得シリーズ ◆1556 浅井家家臣、遠藤与一郎、生誕 ◆1570 姉川の戦い ◆1573 浅井家嫡男を連れて敦賀へ脱出する ◆1574 秀吉の足軽となる ⋮	真田武士心得シリーズ ◆1584 真田家家臣、鈴木忠重（のちの右近）、生誕 ◆1589 名胡桃城事件、父主水自害、真田昌幸に引き取られる ⋮
--	--	--

北近江合戦心得では、新たな主人公・遠藤与一郎が登場しました。

与一郎も歴史上は存在していない架空の人物です。浅井長政の家臣・遠藤喜右衛門の嫡男という立場で描いています。元山賊のガサツな大男の相棒とともに、様々な困難に立ち向かいます。

ちなみに、私は執筆する上で主人公に関しては、使用する武器、性格、風貌などキャラクターが被らないよう意識しています。「このキャラ、あいつと同じじゃないか」と思われたくないからです。茂兵衛は「体格が良くて臂力があ、少し粗暴な槍使い」ですが、与一郎は「整った顔立ちの美少年で、忠義を重んじる弓と馬の名手」としています。

2作品とは異なり、実在した人物である鈴木右近を主人公としたのが真田武士心得ですね。

三河雑兵心得シリーズの11巻で、名胡桃城の落城について触れました。城代を務めていた鈴木主水が、敵の罠にハマり名胡桃城を奪われ自決した事件です。

執筆に際してこの事件を調べる中で、主水の嫡男である右近の存在を知りました。当初は「城を奪われ、父を亡くした可哀想な少年」という程度の認識でしたが、色々調べていくと非常に興味深い人生であることが分かったのです。この時、右近の人生について書きたいと強く感じました。

名胡桃城事件の後、右近は真田信幸の家臣となります。そうした歴史的背景もあり、右近を主人公にした真田武士心得シリーズが誕生しました。

北近江合戦心得に茂兵衛が登場するなど、シリーズの枠を超えた仕掛けも面白いですね。それぞれの作品は独立して読むことができますが、通して読むことで主人公たちがカメラ出演していることにお気づきになるかと思っています。その辺りもお楽しみいただければありがたいです。

北近江合戦心得と真田武士心得は、まだまだ物語が続きます。今後もご期待いただきたいと思います。

脚本家を経て 時代小説家となる

井原先生の生い立ちを教えていただけです。

両親と兄との4人家族で、普通のサラリーマン家庭で育ちました。高校卒業後は中央大学法学部に進学し、司法試験合格を目指して勉強に励みました。当時はいわゆる旧制度ですので、合格率が低くとても難しかったです。数年頑張りましたが、合格できませんでした。

その後は、司法書士や土地家屋調査士を目指しましたが、勉強を楽しいと思えなかったのです。司法試験もそうですが、最終的に合格する人は「法律の勉強が楽しいな」というマインドを持っている人が多い気がします。私はその逆でしたから、どんなに頑張っても無理だったと思います。そうした中、余暇に書き始めたのが脚本でした。

脚本が物書きの始まりだったので、ストーリーを考えたり文章を書

いたりするのは以前から好きでした。昭和の脚本家・野田高梧（こうこ）さんが書かれた『シナリオ構造論』を何度も読んで勉強しました。

書き始めて少し経った頃、公募展があったので応募してみたら、1次審査や2次審査をすんなり通過したのです。そうすると、「文芸の才能があるんじゃないか？」と思うようになるわけです。それをモチベーションに続けることができました。3、4年続けるうちに今度は最終選考に残るようになり、手応えを感じました。

そして2000年、新人脚本家の登竜門と言われる城戸賞で入選を果たし、脚本家・経塚丸雄としてのスタートを切りました。入選作品の『連弾』は、竹中直人さんが監督を務め映画化されました。そこからは食うや食わずでしたが、バイトも借金もせず脚本家の道を歩んできました。

ナルトの脚本も手掛けられたと同じました。

週刊少年ジャンプで連載されていた漫画「NARUTO」ナル



2016年には、本格的に小説家としてデビューされました。

『旗本金融道』という時代小説を書いてデビューしました。旗本の次男坊である新次郎が、急死した叔父の末期（まっご）養子として母方の家督を継ぎ、裏稼業である金貸しの道を極めていくストーリーです。主人公の新次郎は大柄で腕っぶしが滅法強く、義理や人情を大切にする若者。三河雑兵の「茂兵衛」に通じるところが少しあります。

デビューの翌年、この作品が第6回歴史時代作家クラブ賞の新人賞に輝きました。ただ、受賞はし

たものの、大ヒットとはなりませんでした。まだまだ小説だけで生計を立てるのは難しく、脚本の仕事も並行して行いました。

この頃は脚本家と同じ経塚丸雄名義で執筆し、『旗本金融道』シリーズを5冊、その他のタイトルで5冊ほど書きました。

筆名を変え、歴史 時代小説を執筆する

井原忠政名義で初めて書かれたのが『三河雑兵心得』シリーズですね。

実は三河雑兵心得シリーズを世に送り出すにあたって、出版社から「筆名を変えたらどうか」とご提案があったのです。

『旗本金融道』をはじめ、経塚丸雄名義で執筆した作品はいわゆる「時代小説」でした。時代小説とは、過去の時代の空気感や人々の暮らしを描くフィクション性の高い作品です。池波正太郎の『鬼平犯科帳』や藤沢周平の『蟬しぐれ』などがそうです。

一方で「歴史小説」というジャ



ナルもあり、こちらは実際の歴史上の事件や人物にスポットを当てて描かれた作品です。司馬遼太郎の『竜馬がゆく』などです。

『三河雑兵心得』シリーズは、2つのジャンルを合わせた「歴史時代小説」です。徳川家康や実際に起こった合戦などを扱いつつ、植田茂兵衛という架空のキャラクターをストーリーの軸に据えています。経塚丸雄の作品とは少し違った作風であることや出版社からの提案ということもあり、心機一転ではありませんが筆名を「井原忠政」に変更しました。ちなみに、筆名は徳川四天王（井伊直政、榊原康政、本多忠勝、酒井忠次）に由来しています。

ストーリー展開は、「ホーンブロワーシリーズ」から着想を得たと同じました。

「ホーンブロワーシリーズ」は、イギリスの小説家セル・スコット・フォレストアが書いた海洋冒険小説です。平民出身の17歳の青年「ホレイショ・ホーンブロワー」が様々な困難を乗り越えて、海軍士官候補生から大艦隊を指揮する提督に上り詰めるストーリーです。

私が子どもの頃に触れた歴史の小説は、多くが偉人伝のような内容でしたが、「ホーンブロワー」はそうではなかった。心の中にすぐ卑しいものを持っていたり、とても弱い存在であったりなど、非常に生々しい人間を描いています。偉人伝ではないちゃんとした文芸作品であり、学生時代にこの本と出会い、面白さにハマって愛読していました。

当時は自分が物書きになるとは思ってもみませんでした。いざ長編小説を書くと思った時に思っ出したのが「ホーンブロワー」でした。

井原先生の作品は、とても読みやすく感じます。

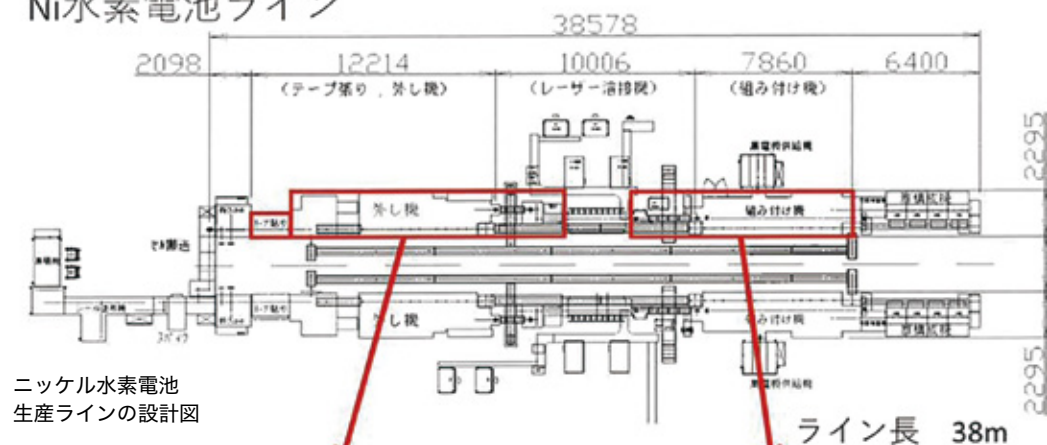
ありがたいことに、そう言うただけのことが多々あります。そんなに文才も無いのに何でだろうと考えた時、1つ実践していることがありました。

それは、「音読」です。私は原稿を書いた後、自分で声に出して読み上げます。そこで直感的に変だなと感じたり、読みにくいなと思ったところを修正しています。文章として読みやすさを感じていただけているのであれば、それは音読の効果かもしれません。

今後についてどのようにお考えですか。

アイデアは出てきているので書きたいことは色々ありますが、まずは戦国三部作を完結させることが第一です。一生懸命やってくださっている出版社にちゃんと恩返しをして、その後に創作意欲が有り余っていたら新しいものを書きたいと考えています。

Ni水素電池ライン



ニッケル水素電池
生産ラインの設計図



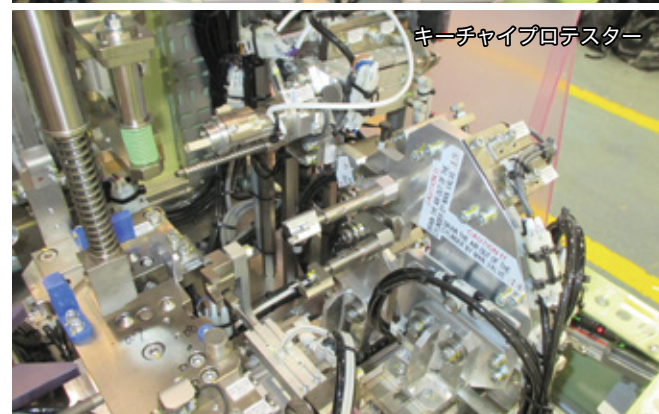
外し機



組み付け機



着磁機



キーチャイプロテスター

つにハイブリッド車に使用する
ニッケル水素電池の生産ラインが
あります。1999年に初めて

バッテリーメーカーへ納入したも
ので、開発のきっかけは初代プリ
ウスでした。当初は、円筒型の

バッテリーが搭載されていまし
た。ところが、トランクのスペー
スを圧迫することなどが問題視さ
れ、小さな角型電池へ改良される
ことになったのです。それを機に、
これまで7人ほどの作業員による
手作業で製造されていたラインの
自動化が企画され、当社の設計に
て新たにテープ貼りと外し機、組
み付け機を自動化したことで全自
動化・省人化を実現しました。以
来、2020年までに国内の25ラ

イン、中国の8ライン、計33ライ
ンを納めています。
他には、自動ラインという、
細々とした素材を自動で組み付け
て小型の自動車部品を生産するラ
イン一式。また、モーターの製造
に使用する着磁機やドアロックの
動作確認をするキーチャイプロテ
スターなど、さまざまな生産設備
を作っています。1969年の創
業以来、主力顧客数社の仕事をメ
インでやっています。

BUSINESS ビジネスインタビュー INTERVIEW

自動車産業を
プランニングで支える会社
株式会社 岡崎設計

株式会社岡崎設計
代表取締役社長

ひさだ たつや
久田 達弥氏

自動車関連部品や工場生産設備な
どの設計製作を手がける株式会社
岡崎設計。代表取締役社長 久田
達弥氏にお話を伺った。

(南安城支店お取引先)

事業内容を教えてください。

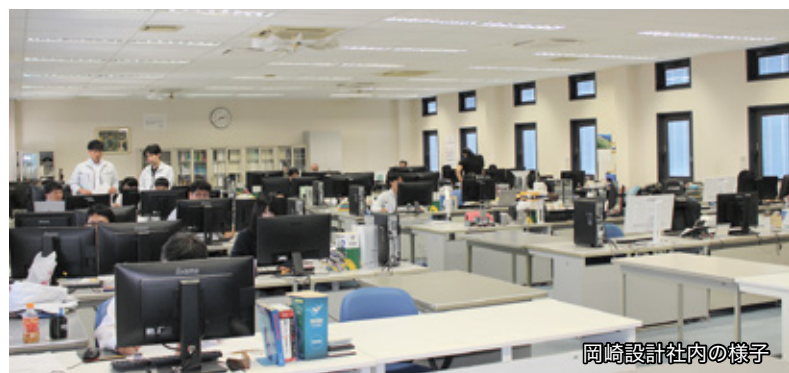
当社は、自動車部品の設計や工
場の生産設備・組み付け機などの
設計製作を行っています。

自動車部品に関しては、主に
Tier1向けパワートレイン系
のギア、ケーシングの設計・開発
を行っています。

設備面では、自動車部品生産設
備・治具・専用機などの設計製
作、改造のほか、制御盤の製作、
電気設計、配線工事なども行いま
す。Tier1や自動車OEM、
グループ内のヒサダへ出向して仕
事をしているスタッフもいます。

生産設備は具体的にどういったも
のを作っているのですか。

数多くありますが、その中の1



岡崎設計社内の様子

また、岡崎市内にある当社の工場には、猛暑対策として、ガスヒートポンプの大型エアコンを設置し、屋根や外壁には断熱材を入れました。これで工場内の環境も昨年よりは快適になったと思いますので、従業員の皆さんには存分に仕事に取り組んでもらえたらと思います。

と思います。

労働環境が良くなることで、採用の面にも好影響がありそうですね。

実は、ここ3年間で27名もの人材を採用できています。ヒサダと一緒に becoming 以降は協力して採用活動などをするようになり、企業展にも積極的に出展しています。それまで当社単体で行っていた採用活動では、ほぼ高校の新卒者しか採用できていませんでした。しかし、今では大卒まで枠を広げることができ、中途採用も行うようになったことで幅広く人材獲得ができるようになりました。新人の中には未経験者も多いのですが、社内ですっかりと育てて、5〜10年後に主力となってくれば、自然と会社も成長していくだろうと思います。

また、待遇面も見直し、会社の運営をヒサダグループのやり方と合わせました。そうすることで従業員の間で会社が変わるという期待感が高まりました。現在の社員数は、グループ入りする前よりも増えています。



ヒサダグループの傘下に入り、可能性は増大

自動車部品メーカーの株式会社ヒサダにグループ入りした経緯を教えてください。

岡崎設計創業者の岡田博（現相談役）が後継者問題に直面し、自社が顧客と一緒に培ってきた技術や従業員の成長性について考えました。その際に相互発展できる企業とのシナジーが必要だと感じ、発展的な事業承継としてM&Aを考えた結果、当社はヒサダグループの一員となりました。当社社長には、ヒサダの久田庸平会長が就任し、昨年9月に私が社長を引き継いでいます。

M&Aの効果はいかでしょうか。

共に同一顧客が主要な取引先で親和性もあり、相性は良いと思っています。当社がヒサダグループ入りして、グループ内で設計開発から量産化までを一貫して対応できる体制が整い、事業の幅が増えて可能性が広がりました。

先日、ある取引先企業の役員の

蓄積したノウハウを社内で共有し、設計品質を担保

御社が持つ高い技術力は、どのように保たれているのでしょうか。

「OSMS（オセムス）」という独自のソフトウェアを開発し、蓄積したノウハウや知見などを社内設計標準として共有することで設計品質を担保しています。

「OSMS」は具体的にどのようなソフトですか。

ソフトを開くと「設備設計」や「設計ルール」、「計算資料」、「材料、加工」、「図枠フォーマット」など、さまざまな項目があります。それぞれをクリックすると、設計の項目では、手順書や組図、部品図の進め方など、作図におけるルールが記されています。これにより、各設計者の個性が出ていても、ルールに則っていることで設計品質が担保されるようになっていきます。計算の項目では、応力・強度計算に関する資料が一覧できます。設計において強度を過剰に

方が、自社内で技術者が育っていないので岡崎設計の人材を貸してほしいとおっしゃっていました。その時、当社の技術力が高く評価されていることを実感しました。ヒサダの技術開発を担うNVC研究所の役員も、当社の技術スタッフを大変頼りにしてくださっているようです。なので、今後、両社はグループの仲間として良いコラボレーションができるだろうと感じています。

社内にはどのような影響がありましたか。

職場の環境改善に力を入れるようになりました。グループ入りして最初に掲げたテーマで、従業員が喜ぶことならどんどん変えていこうと取り組みました。まずは、設計をする際に処理負荷の高いソフトウェアが使われるので、処理能力に優れたパソコンの導入とモニターの増設を行いました。次に、資料のダウンロードに長い時間を要するほど脆弱だった社内のインターネット環境も改善し、ストレスなく仕事ができるようになった

すると、設備の大型化や高額化につながります。それを防止するために行われる定期社内勉強会での資料です。

他には、使用する材料の一覧や熱・表面処理一覧、加工法などを確認できる項目や、客先別の仕様・要望事項などを管理して顧客満足につなげられるような項目もあります。



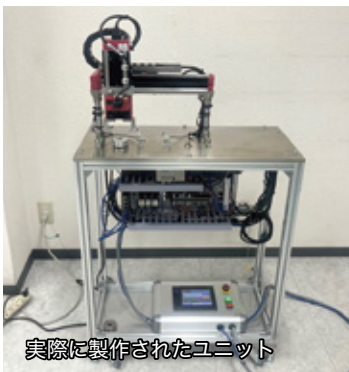
OSMSの画面

このように、当社がこれまでに培ってきたあらゆるノウハウ・知見を標準化して指標とすることで、仕事の漏れやミスの防止にもつながります。さらに、新入社員や知識の浅い社員に対しては、良質な教材としても機能しています。

新人教育としてどのようなことをしていますか。

当社独自のやり方として、勉強のために、ユニット製作の1から10までのプロセスをペアを組ませて行わせています。昨年は、入社半年の設計と電気部門の新入社員が2人1組となり、設計の図面起こしと電気回路制御の設計、組み付けを行いました。こちらからは課題のみを与えます。わからないことがあれば先輩に聞くことは問題ありません。材料の選定も含めてすべて2人で行ってもらいます。

大手へ入った場合は、新人のうちからこのように1から10まで行うことは減多にないと思います。この経験を糧にして、今後も頑張っていくってほしいと思います。



先端技術を取り入れ、オペシヨンの1つにしてい

AIやロボットなどの発展は、開発環境に影響を与えます。

新しい技術については貪欲に勉強をして、取引先へオペシヨンの1つとして提示できるようにしていきたい。今後、ITやAIといったニーズは必ず拡大していきます。そこに乗り遅れないように、社内の課長以上の役職者が定期的に打ち合わせをし、コツコツと勉強を重ねています。

また、ある顧客もAIを積極的に導入し、同時に効果も分析しています。当社としてはその動きを注視しつつ、自分たちができるこ

とを考えて対応していければとも考えています。

先端技術は積極的に取り入れていくということですね。

そうなることは間違いないと思います。すでに別の顧客は、協働ロボットという実用的な産業用ロボットを開発し、AIを使った外観検査システムも開発・導入しています。当社もこの流れに乗らないわけにはいきません。当社には、ヒサダの製造現場で実験をさせてもらいながら新たな設備を開発できる環境があるので、そこで成果を上げて製品化していけたらと考えています。

コストを意識しつつ、新たな分野を伸ばしていく

自動車業界は大変革期にあります。今後の事業展開について教えてください。

製品設計の方では、今年始めたばかりの車体系製品の設計を、さらに増やしていきたいと考えて

います。現在はパワートレイン系製品を扱うことが多くなっている

ので、商品軸を増やすという意味でも車体系の拡張を目指したい。それがうまくできれば、すでに車体系製品を手がけているヒサダの技術者と当社の設計者が、コラボレーションできるのではないかと考えています。ヒサダにとって作りやすい設計をすることで、両社だけでなく、取引先にもメリットを示せると思っています。この点については、特に力を入れていきたいです。

生産設備の方は現状、製造コストが厳しいという面があるため、社内では原価に対する意識を変える必要性を感じています。顧客が求める価格に近付けられるようにしなければ、仕事が減っていくという恐れがあるからです。

内部環境の見直しだけでは、原価低減に限界があります。

放っておいても資材価格は上がっていくと思いますが、価格を下げる努力をすれば、もう少しだけ安く作れるのではと感じています。

根拠となるのは、先ほど申し上げた社内設計標準です。それまで十人十色だった設計方法を統一する

ことで設計の工数を減らし、資材の見直しによる資材費の減少も図れます。やり直しによるロスも減らせるだろうと踏んでいます。

また、部品などの購入品についても、現在は商社1社にしか発注していません。これが本当に競争力強化につながっているのかを検証する必要がありますと考えています。ヒサダグループと一緒に考えたことを生かして、複数社に声をかけ、部品によってどの商社が良いかといった情報を集めて最適解を出せるように検討しています。

株式会社岡崎設計

所在地 安城市桜井町印内南分44-12
設立 1969年7月1日
資本金 1,050万円
売上高 12億円(2025年8月期)
事業内容 専用機・自動組付機・治具の設計製作
自動制御装置設計・施工、電気ハード・ソフト設計、CATIA 3Dモデリング
従業員数 113名(2026年4月現在)



す。そうしたことを少しでも減らすため、今年は新たに電気関連の外注化に加え、追加のM&Aでさらに手の内化することを試みています。これが上手くいけば、これまでの懸念事項だったマンパワー

不足が解消でき、会社全体として仕事を増やすことができるようになります。今後も地域の発展にも、のづくりの面で貢献できるよう、様々な事にチャレンジする会社を目指していきます。



龍城神社の由緒を教えてください。

1452（宝徳4）年、三河国守護代、西郷頼頼（頼嗣とも言われる）が岡崎城を築城した際、城の井戸から龍神が現れ、水を噴出させて昇天したという「昇龍伝説」が残っています。以降、天守に龍神を祀り、城の名を「龍ヶ城」、井戸の名を「龍の井」と称しました。その岡崎城で徳川家康公（1543～1616）がご生誕になりました。死後寛永年間（1624～44）に、泰平の世を築いた家康公の偉業を称えて、城内に東照宮を奉祀しました。1766（明和3）年には、岡崎藩主本多忠肅が東照宮を三の丸に移し、本丸には先祖の本多（平八郎）忠勝公（1548～1610）を祭神とする映世神社を祀りました。廃城後の1876（明治9）年、東照宮と映世神社を合祀して龍城神社となり、現在地（旧本丸跡）に移りました。



龍の井

護国神社でもあるのですか。

今は護国神社の役割もあり、境内に英霊をお祀りする「忠魂碑」があります。月に4回ほど「命日祭」を続けており、ご遺族などがお詣りに来られます。

ご祭神はどなたですか。

徳川家康公と、「徳川四天王」の1人、本多忠勝公の2柱です。その後、1962（昭和37）年の社殿の再建を機に、天神地祇（あらゆる神々）と、岡崎市旧領の護国の英霊（戦没者）を合祀しました。



宗教法人 龍城神社
くろやなぎ よしお
宮司 畔柳 吉生氏

経歴

1973年 愛知県岡崎市生まれ
1992年 県立岡崎西高校卒業
1996年 皇學館大学卒業
龍城神社に奉職
2024年 龍城神社 宮司就任

岡崎東照宮 龍城神社

【所在地】 岡崎市康生町561（岡崎城公園内）

【電話番号】 0564-21-5517

【授与所対応時間】 9～16時（年中無休）

総 代は、出資会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担う。任期は3年で、当金庫の総代数は203名（2026年5月末現在）。本シリーズは、2025年に総代に選出された方へのインタビューを掲載していきます。

本多忠勝

黒塗りの兜に大きな鹿の角がそびえたつ「かづのわきだてかぶと鹿角脇立兜」が有名。生涯 57 回の合戦で一度も傷を負わなかったといわれる。

1548 年、本多忠高の嫡男として生まれる。幼いころから徳川家康に仕え、1560 年、13 歳のときに桶狭間の戦いの前哨戦となる大高城兵糧入れで初陣を飾る。1563 年の三河一向一揆では、多くの本多一族が敵となる中、一向宗から浄土宗に改宗して家康側に残り武功を挙げた。一揆制圧後は、城下に常駐する部隊「旗本先手役」に 19 歳で抜擢される。

天下三名槍に数えられる愛槍「とんぼきり蜻蛉切」とともに、姉川の戦い、一言坂の戦い、三方ヶ原の戦い、長篠の戦いなどで殿や先陣を務め、武功を挙げた。武田側にも「家康に過ぎたるもの」と詠まれ、家康には「まことに我が家の良将なり」と激賞された。

1582 年に本能寺の変が起きたとき、家康が京都に行って信長の後を追おうと取り乱したのを忠勝がいさめ、「伊賀越え」（京都・伊賀の山間部を抜け、岡崎城に逃げ帰ったこと）を行かせたという。

1584 年の小牧・長久手の戦いでは、留守を任されていた忠勝は徳川軍の苦戦を聞き、わずかな兵を率いて駆け付け、豊臣の大軍の前に立ちはだかった。敵軍を前に、河原で悠々と馬に水を飲ませる忠勝の振る舞いにより、豊臣秀吉からも「東国一の勇士」と称賛された。

1590 年、家康関東移封とともに上総国大多喜（千葉県）に移され、1600 年の関ヶ原の戦いでの功績により、伊勢国桑名（三重県）10 万石に移された。

1610 年、63 歳で死去した。遺言に、「侍は首取らずとも手柄なりとも、事の難に臨みて退かず、主君と枕を並べて討ち死を遂げ、忠節を守るを指して侍といふ」（武士は敵の首を取れなくても、手柄がなくても、戦の危機に際して退かず、主君と共に枕を並べて討ち死にし、忠節を守るのが真の武士というものである）という言葉を残している。



拝殿の天井にある木彫りの昇龍

家康公の誕生時も龍が現れたという伝説があるそうですね。

1543（天文11）年、家康公生誕の朝、城の楼上に雲を呼び、風を招く金の龍が現れたそうです。また、敵が攻めてきた時も龍神が黒雲を呼び寄せ、城を守ったという伝説もあります。

拝殿の天井にある木彫りの龍について教えてください。

拝殿天井には、長さ約4メートル、幅約2.5メートル、厚み約4センチの白木彫の昇龍があります。国内最大級といわれています。この龍は、1996年、岡崎市制80周年を記念して岡崎呉服協同組合が中心となって奉納されました。ちなみに、市制発布は当神社前で行われ、当時の写真が残っています。昇龍は仏壇などの彫師が彫ったもので、龍の真下で柏手を2回打つと、拝殿に龍の鳴き声が響きます。

「龍の鳴き声」が聞こえることに驚きました。

日光東照宮に、龍の真下で柏手

木を打つと、龍の鳴き声のような音が聞こえる「鳴龍」と呼ばれる天井画があります。この龍も鳴くようにして、現代の人に神様を感じてもらおうと、試行錯誤して作りました。龍が空に昇り、鱗についた水滴が地面に落ちて、世の中に平和が訪れるイメージを音にしています。

徳川四天王でも特に人気の忠勝公を祭神とする神社は珍しいですね。

忠勝公の墓所である浄土寺が三重県桑名市にありますが、忠勝公をお祀りする神社は東海地方でも唯一当神社だけです。忠勝公のおかげで今の本多家があると、子孫の藩主が思っ建てたのでしょう。忠勝公は57回の合戦で生涯無傷だったことが有名ですが、戦いだけではなく、桑名藩を上手に治められたそうで、桑名の人々がお詣りに来ることもあります。

最近、岡崎市をホームタウンとするバレーボールSVリーグの「ジェイテクトSTINGS愛知」や、日本フットボールリーグの「FCマルヤス岡崎」が、当神社で必



晩年の徳川家康公像



蜻蛉切を手にする本多平八郎忠勝公像

例祭(右)と映世祭(左)の限定御朱印



うさぎ汁

徳川家の祖先である世良田（得川）^{ありちか}有親、松平親氏父子が、関東から三河国へ向かう旅の途中に立ち寄った信濃国林郷（現長野県松本市）で、旧知の小笠原光政（のちの林藤助）からうさぎ汁を振る舞われたことに由来する縁起物。のちに松平家の当主に立身した親氏が、「あのうさぎが吉兆であった」と光政に林姓を与え、侍大将として三河に呼び寄せた。



しみにされている方も多く、行列ができます。伝統を伝えていくことも神社の役割だと思います。

公式Instagramには、結婚式の写真がたくさん上がっています。

ここで結婚式をした方が、例えば初詣に訪れる。身ごもったら安産祈願に来て、生まれたらお宮参りに来てお城で写真を撮って、大きくなったら七五三詣りに来て、年を重ねると厄祓いに来て。またそのお子さんが、「お父さんが挙式したお宮だから、自分も」とい

う流れがあります。皆さんの人生の節目に、神社が関わっているということをすごく感じます。ですから、式場として要望があるからには喜んでいただけるよう、きちんとしつらえをし、気持ちの良いおもてなしを心がけたいです。2015年の家康公400年祭の際に斎館を建て替えましたが、披露宴ができたり、待合所になったりするように設計しました。

2024年父の後を
継いで宮司へ

宮司になるまでの経緯はどのようなのですか。

神主になるつもりで三重県の皇學館大学に進学しました。1年生のときに祖父が体調を崩して入院し、見舞いに行ったら手をぎゅーっと思いを強くしました。在学中に神職の資格を取得し、神主として働き始めました。卒業すれば取得できる資格なので、在学中にわざわざ

年間のお祭りや行事について教えてください。

大きなお祭りとして、（旧暦）4月17日の家康公の命日に「例祭」、10月18日の忠勝公の命日に「映世祭」、家康公が誕生した12月

ざ取得したのはクラスで私だけです。ほぼ毎週末家に帰って神主の実務をし、また大学に戻って学ぶという生活を続けました。卒業後は、大きな神社での修行を勧められますが、私は実家である当神社に入りました。

2024年、亡き父の後を継いで宮司に就任しました。現在は長男が私と同じ大学を4月に卒業し、禰宜^{ねぎ}として務めています。

当代で何代目ですか。

龍城神社の宮司としては、祖父から数えて3代目です。その前は違う家の方が務めておられました。が、辞められたので祖父が入りました。

身内びいきのようですが、祖父は本当に良い宮司で、皆さんに慕われていました。普段神主がいなかった神社を、祖父は日々おつとめできる神社にしました。父はさらに頑張ったので、私もやらざるを得ないところはあります。

普段はどのようなお仕事をされていますか。

毎日休みなく神社に来て、掃除をするところから始まります。

実は私は、龍城神社を含めて全部で24のお社の宮司、つまり代表役員です。例えば市内の白鳥神社や大平八幡宮などがあります。

朔日^{ついたち}参りや15日参りの日、秋や春のお祭りがある土日などは、朝6時頃から分刻みで動いています。神社の建物は地域のものですから、管理の相談に乗り、書類の手続きもします。

それ以外は、地鎮祭や開所式などで、呼ばれるうちが華です。ので、誠意をもって取り組んでいます。また、神道のお葬式「神葬祭」でもご奉仕します。お寺の一周忌にあたる一年祭やお盆もあります。

父と手分けしていたものを全て引き受けました。今は、神職職員とともに息子、妻と力を合わせ、護持運営に務めております。祖父や父のように宮司として認めていただけるよう、今一生懸命やるしかないと思っています。

今後の目標を聞かせてください。

一日一日のことでいえば、毎日



長男の卓実さんと畔柳宮司

新総代として当金庫に期待するとは何ですか。

岡崎信用金庫は、当神社のいろいろなものを奉納いただいており、担当職員が皆良い人です。親族や親しい友達が金庫の職員だったこともあり、信頼感があります。

「こうしたいほうがいい」というアドバイスをいただけたらと思いますし、私も金庫のためにできることがあれば力になりたいと思っています。

トータルアセット USドルサービス

「外貨建て」の商品にご興味があるお客さま！

「外貨」での運用を終えたら「円貨」で受け取らなきゃ…と考えていらっしゃるいませんか？

実は

「米ドル」のまま

外貨建ての金融商品に
切り替えていくことができます。

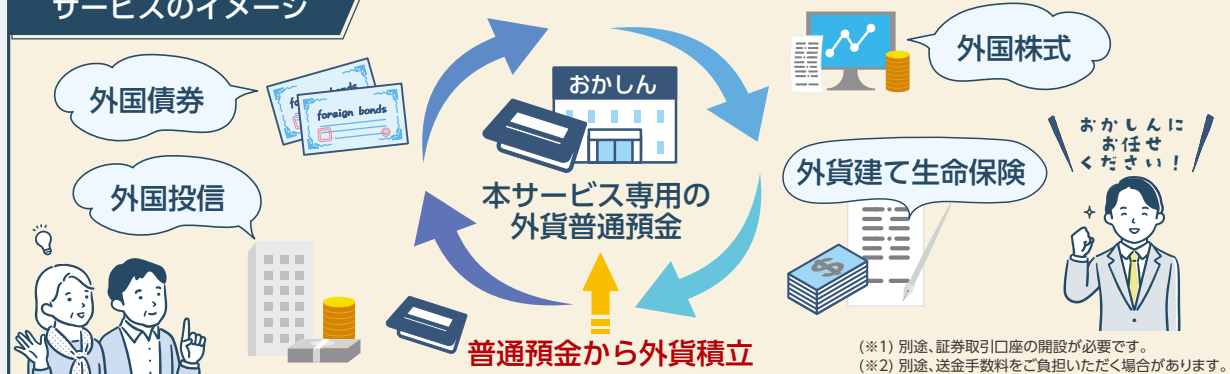


普通預金口座から外貨積立もできます！

(個人のお客様は、おかしんアプリで残高確認もできます)

魅力的な金利や
為替手数料を
ご用意しています

サービスのイメージ



外貨普通預金 商品概要

商品名	「トータルアセットUSドル外貨普通預金」	取扱通貨	米ドル
対象者	個人(原則として18歳以上)および法人のお客さま	預入単位	1補助通貨単位
預金種類	外貨普通預金	適用利率	変動金利
為替手数料	預入時に1米ドルあたり10銭(90銭優遇)の為替手数料がかかります。 引出時に1米ドルあたり50銭(50銭優遇)の為替手数料がかかります。		
留意事項	預入方法は、米ドル建ての為替による振込入金、およびご本人の普通預金(円貨)からのお振替えに限ります。(当金庫で開設済みの他の外貨預金口座からのお振替えはお取り扱いできません。)		

お引き出しは、当金庫を募集代理店とする保険契約の米ドル建て保険料の送金、および当金庫を通じて提携証券会社に開設された金融商品仲介口座への米ドル建て送金、もしくはご本人の円預金口座へのお振替えに限ります。(当金庫で開設済みの他の外貨預金口座へのお振替えはお取り扱いできません。)

■苦情処理措置

本商品の苦情等は、当金庫営業日に、営業店または顧客相談室(9時～17時 フリーダイヤル:0120-102-156)にお申し出ください。

■紛争解決措置

愛知県弁護士会(電話:052-203-1777)、愛知県弁護士会西三河支部(電話:0564-54-9449)の紛争解決センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、利用を希望されるお客さまは、当金庫営業日に上記顧客相談室または紛争解決センター(10～16時)にお申し出ください。

詳しくは当金庫の窓口または ☎0120-822-140 にてお尋ねください。



岡崎信用金庫

商号等 岡崎信用金庫
登録番号 登録金融機関 東海財務局長(登金)第30号
加入協会 日本証券業協会

「外貨」のまま保有をしていただく効果

01 通貨分散の効果が期待できます

- 円資産でない基軸通貨の米ドルを併せ持つことで、分散投資によりリスクを抑える効果に繋がります
- 海外の高金利を享受できます

02 為替変動で一喜一憂しない

- 外貨で殖やし、外貨のまま育てます
- 円評価額だと感じやすい“ハラハラドキドキ”感が薄まります

03 為替手数料がかかりません

- 「円貨」にすることなく「外貨」で別の外貨建て商品の運用を続けられます

お取り扱いする外貨は、「米ドル」です

預入単位: 1 補助通貨単位 お預入れ期間: 期間の定めはありません。

利率: 変動金利。適用利率は、外部機関から提供を受ける短期資金取引等の金利を基準とし、週1回当金庫が定める利率とします。なお、マーケット環境等により見直しをすることがあります。

お預入れ方法: 米ドル建ての為替による振込入金、およびご本人の普通預金(円貨)からのお振替えに限ります。

お引出し方法: 円預金へのお振替えとなります。外貨預金口座へのお振替えはできません。

お引き出しは、当金庫を募集代理店とする保険契約の米ドル建て保険料の送金、および当金庫を通じて提携証券会社に開設された金融商品仲介口座への米ドル建て送金、もしくはご本人の円預金口座へのお振替えに限ります。(当金庫で開設済みの他の外貨預金口座へのお振替えはお取り扱いできません。)

為替手数料: 預入時に1米ドルあたり10銭(90銭優遇)の為替手数料がかかります。

引出時に1米ドルあたり50銭(50銭優遇)の為替手数料がかかります。

先物為替予約: お取扱いはできません。相場動向にはご注意ください。

預金保険制度: 本商品は預金保険制度の対象外となります。

税金について

お利息

利子所得は、法人のお客さまの場合は総合課税、個人のお客さまの場合は源泉分離課税20.315%が課税されます。
※2013年1月1日から2037年12月31日までに受取りいただくお利息については、復興特別所得税が追加課税され、一律20.315%(国税15.315%、地方税5%)が源泉徴収されます。お利息はマル優の対象外です。

為替差益

為替差益への課税は、法人のお客さまの場合は総合課税、個人のお客さまの場合は雑所得となり確定申告による総合課税の対象となります。ただし、年収2,000万円以下の給与所得者の方で為替差益を含めた給与所得以外の所得が年間20万円以下であれば、確定申告は不要です。

外貨預金に関するご注意事項

- 外貨預金には為替変動リスクがあります。為替相場の変動により、お受け取りの際には当初外貨預金作成時の払い込み円貨額を下回る(円ベースで元本割れとなる)リスクがあります。
- 円を外貨にする際(預入時)および外貨を円にする際(引出時)は各通貨毎に手数料がかかります。お預入れおよびお引き出しの際は、手数料分を含んだ為替相場である当金庫所定のTTSレート(預入時)、TTBレート(引出時)をそれぞれ適用します。したがって、為替相場の変動がない場合でも、往復(預入時および引出時)の為替手数料がかかるため、お受け取りの外貨の円換算額が当初外貨預金作成時の払い込み円貨額を下回る(円ベースで元本割れとなる)リスクがあります。
- 外貨預金は預金保険の対象外です。
- 外貨預金はクーリング・オフの対象になりません。

くわしくは、窓口までお気軽におたずねください

☎お客さまホットライン 0120-822-140 (フリーダイヤル)(受付時間/土・日・祝日を除く9:00～17:00)



THE OKAZAKI SHINKIN BANK

この人に聞く

interview this person

合同会社フィンウェル研究所代表

のじり さとし

野尻 哲史氏

退職世代の資産活用

アドバイザー



Profile

経歴

1959年生まれ。一橋大学商学部卒業。

山一証券経済研究所、同ニューヨーク事務所、メリルリンチ証券東京支店調査部、メリルリンチ日本証券調査部などを経てフィデリティ投信入社。2007年、フィデリティ退職・投資教育研究所所長。2019年5月、定年を機にフィンウェル研究所を設立し、資産形成を終えた世代向けに資産の取り崩し、地方都市移住、勤労の継続などに特化した啓発活動をスタート。

2018年9月より金融審議会の各種ワーキング・グループ、タスクフォース委員に就任。行動経済学会、ウェルビーイング学会会員。

主な著書

著書に『100歳まで残す 資産「使い切り」実践法』（日経BP日本経済新聞出版）、『100歳まで生きても資産を枯渇させない方法』（幻冬舎）など多数。

人生100年時代といわれ、健康やお金の心配は尽きない。「退職後の資産の取り崩し方」をテーマに、先進的な知見や洞察を長年にわたり情報発信している野尻哲史氏に、退職後のお金との向き合い方についてお話を伺った。

「退職後の資産の取り崩し方」というテーマに特化

金融業界でキャリアをスタート

私は1982年に大学を卒業して、山一証券経済研究所に入所し、調査部門でアナリストとしてキャリアの第一歩をスタートしました。しかし、山一證券が自主廃業したことで、1998年にメリルリンチ証券に転職することになりました。約8年在籍し、その後フィデリティ投信に移りました。そこで「フィデリティ退職・投資教育研究所」を立ち上げ、金融セミナーなどを通じて資産形成や資産活用の情報発信を10年以上にわたり続けてきました。

定年を機にフィンウェル研究所を設立し、「退職後の資産の取り崩し方」というテーマに特化した情報発信をするようになりました。

金融業界では「資産の取り崩し」というテーマは避けられる

フィデリティ退職・投資教育研究所を立ち上げた2007年頃から退職後の資産の取り崩し方というテーマを取り上げていました。しかし、当時の金融業界の顧客向けセミナーでは、このテーマはよく扱われませんでした。証券会社や銀行にとって、運用商品で資産形成してもらうことや預金をしてもらうことがとても重要だからです。「80歳になったら資産運用を止めましょう」とか「預金を取り崩しましょう」というメッセージは受け入れがたかったのだと思います。現在は、随分と注目してもらえるようになりました。

しかし、マーケットの状況が良くいと資産の取り崩し方の議論より運用の議論の方に目が行きがちです。こういったタイミングだからこそ、資産を取り崩す際のノウハウを提供することが大切だと思っています。

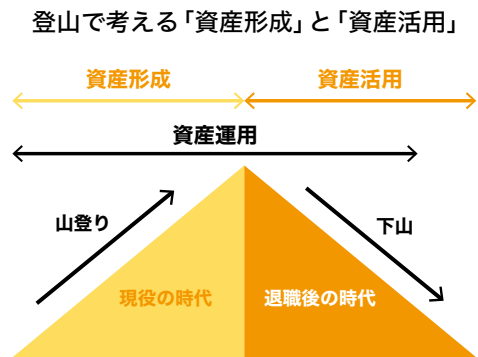
登山に例えるお金との向き合い方

資産形成と資産活用

私は、投資をすることや生涯にわたるお金との向き合い方について登山に例えてお話をしています。登りを現役時代の資産形成期とし、下りを退職後の時代として資産活用期と言っています。

登山の事故は下山ルートで起きる

作り上げてきた資産を少しずつ売却して使っていくことを資産活



(出所: 合同会社フィンウェル研究所)

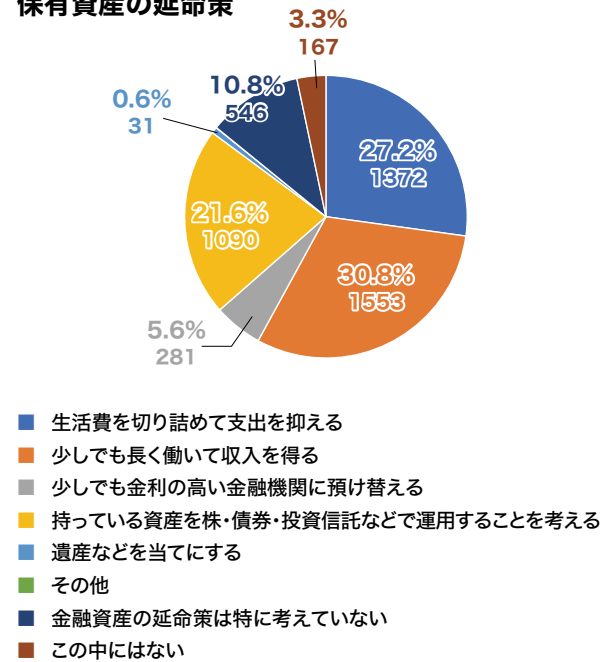
緩やかな下山ルートを選ぶことで資産寿命が延びる

資産活用において、高い山であっても下山ルートに急傾斜の道を選べば下山の時間は短くなりやす。反対に、低い山であっても緩やかな下山ルートを選べば下山までの時間は長くなります。

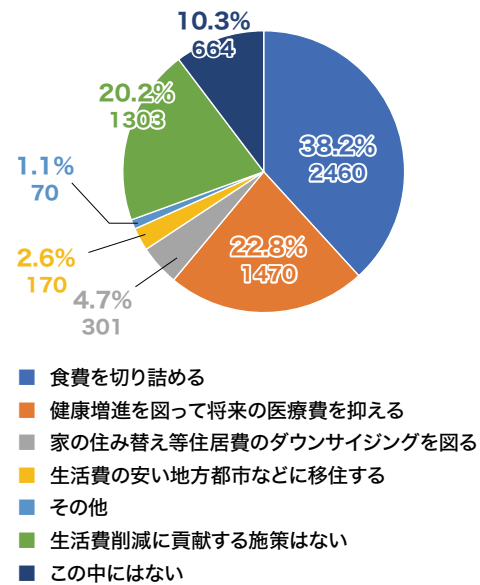
つまり、資産寿命を延ばすにはいかに緩やかな下山ルートを選び、ゆっくり資産を減らしていくかということになります。

資産をいつまで運用するのか、どうやって売却するのか、どのタイミングで売却するのかを決めずに退職を迎えるのは、下山ルートを決めずに山を下りるようなもの

保有資産の延命策

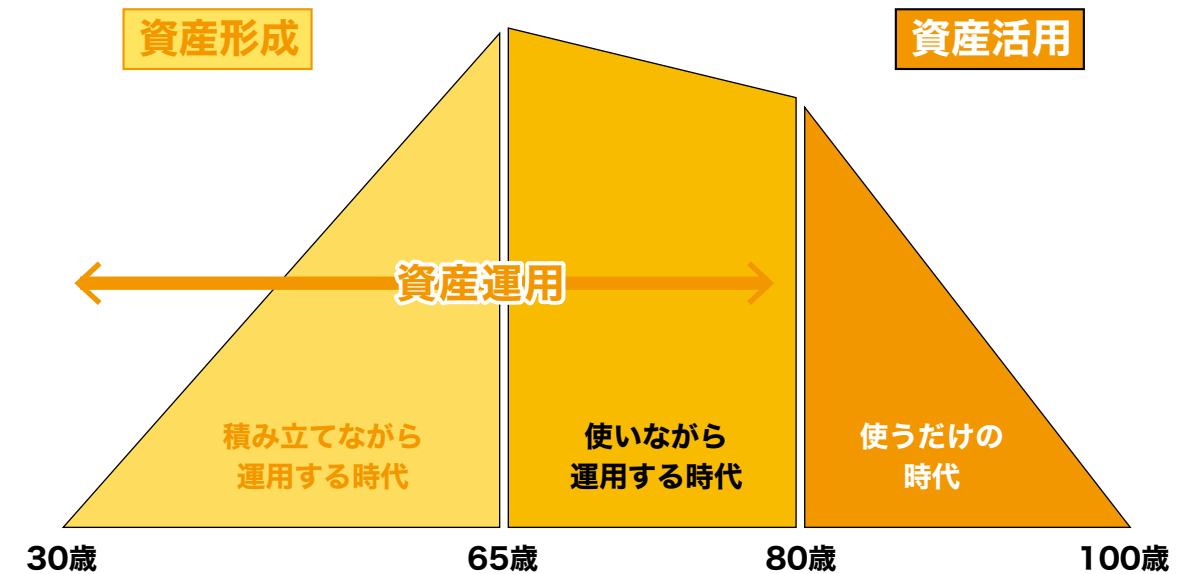


生活費削減策



(注) 回答者総数は保有資産の延命策は資産保有者を対象として5046名、生活費削減策はアンケート回答者全員6438名
(出所: 合同会社フィンウェル研究所)

3つのステージで考える生涯にわたるお金との向き合い方



(出所: 合同会社フィンウェル研究所)

です。一歩先は崖っぷちかもしれません。

資産の山を三角形から台形で考える
資産寿命を延ばすには、いかに緩やかな下山ルートを選び、ゆっくり資産を減らしていけるかが大切とお話しました。

今の時代、生涯にわたるお金との向き合い方の山を、三角形から台形で考えるようにしましょうとお伝えしています。上りと下りの中間に、資産を「使いながら運用する時代」を加えるのです。運用期間は80歳までを想定しています。運用を続けるという意味は、何か銘柄を新たに買うということとはありません。今持っている資産を少しずつ取り崩して、残りは運用を続けるという意味です。

その後は、加齢により認知機能の低下が避けられないので、資産を「使うだけの時代」となります。自分で口座の入出金や投資商品の売買ができなくなった場合に備えて、ここ数年金融機関で広がっている予約型代理人サービスや家族サポート証券口座などの利用は

有用です。

60代6000人の声

都市生活者6000人の声を集める

私が代表を務めるフィンウェル研究所では毎年、都市部に住む6000人の60代を対象に「60代6000人の声」アンケートを実施しています。60代の「今」と「これから」を把握することが狙いです。収入と支出、資産の三つを分析することで、どんな60代が比較的に満足して暮らしているのか、どこに課題が集中しているのかなどを見える化し、情報発信に活用しています。また、アンケート後にインタビューも行っています。

資産の延命策としての運用

「保有資産の延命策として何を考えているのか」というアンケート結果を見ると、第1位「長く働く」、第2位「節約する」、第3位「資産を運用する」となっています。アンケート開始以来、順位の変動はありませんが、直近の結果

では「長く働く」と「節約する」と回答された方の割合が低下して、「資産を運用する」と回答した方の割合が増えています。マーケットの状況が良いので運用を意識される方が増えているかもしれませんが、何のために資産運用を行っているのかという位置付けについて変化が生まれているように感じています。

生活のダウンサイジングとしての地方都市移住

退職後の生活費は、勤労収入・年金収入・資産収入の三つでカバーされます。この3要素をいかにして増やすのがポイントです。逆に、総和となる生活費を下げることもポイントと言えます。

そこで、生活のダウンサイジングの一つの手段として「地方都市移住を検討したことがあるか」を、2019年から継続して聞いています。実際に地方移住された方々の反応は、4分の3が「良かった」、4分の1が「思ったほどではなかった」となっています。どちらも理由は生活費を削減できたか、でき

なかったかです。

移住に対する一番の懸念は、「現在のネットワークが切れてしまうのではないか」という点です。ところが、インタビューに回答いただいたある方は、削減できたお金で時々東京に遊びに行っており、以前より友人と会う機会が増えたとおっしゃっていました。交通網の発達した現代では、ネットワークの維持という点に関しては、どこに住んでいるかは制約にならない気がしています。

地方都市は退職者を呼び込むべき

地方都市は退職者を呼び込む施策をもっと取るべきだと思います。子どものいる世代の移住を優遇しているようですが、お金を持つ退職世代の流入を優遇するべきです。そもそも、地方の経済が回る需要があれば若い人を呼び寄せても定着しません。

退職世代を集めてお金を使ってもらう施策を講じる↓需要が生まれる↓若い世代が来やすくなる、というプロセスの方が正しい流れのような気がします。都会に流出

引き出さない場合					
最初の投資額を1000万円で想定					
		Aさん (前半高い収益率)		Bさん (後半高い収益率)	
引き出しのルール		運用収益	年末残高	運用収益	年末残高
1年目	引き出さない	運用成果 +10%	1100 万円	運用成果 -5%	950 万円
2年目	引き出さない	運用成果 -5%	1045 万円	運用成果 +10%	1045 万円

(注)手数料、税金は考慮せず。(出所:合同会社フィンウェル研究所)

「定額引き出し」の場合					
最初の投資額を1000万円で想定					
		Aさん (前半高い収益率)		Bさん (後半高い収益率)	
引き出しのルール		運用収益	年末残高	運用収益	年末残高
1年目	年初100万円の 定額引き出し	運用成果 +10%	990 万円	運用成果 -5%	855 万円
2年目	年初100万円の 定額引き出し	運用成果 -5%	845.5 万円	運用成果 +10%	830.5 万円

(注)手数料、税金は考慮せず。(出所:合同会社フィンウェル研究所)

「定率引き出し」の場合					
最初の投資額を1000万円で想定					
		Aさん (前半高い収益率)		Bさん (後半高い収益率)	
引き出しのルール		運用収益	年末残高	運用収益	年末残高
1年目	年初10%の 定率引き出し	運用成果 +10%	990 万円	運用成果 -5%	855 万円
2年目	年初10%の 定率引き出し	運用成果 -5%	846.45 万円	運用成果 +10%	846.45 万円

(注)手数料、税金は考慮せず。(出所:合同会社フィンウェル研究所)



野尻哲史『100歳まで残す資産「使い切り」実践法』
(日経BP日本経済新聞出版)



野尻哲史『100歳まで生きても資産を枯渇させない方法』
(幻冬舎)

インフレ時代でもやることは変わらない
デフレの時代からインフレの時

資産を引き出す際は「金額」で考えず「率」で考える

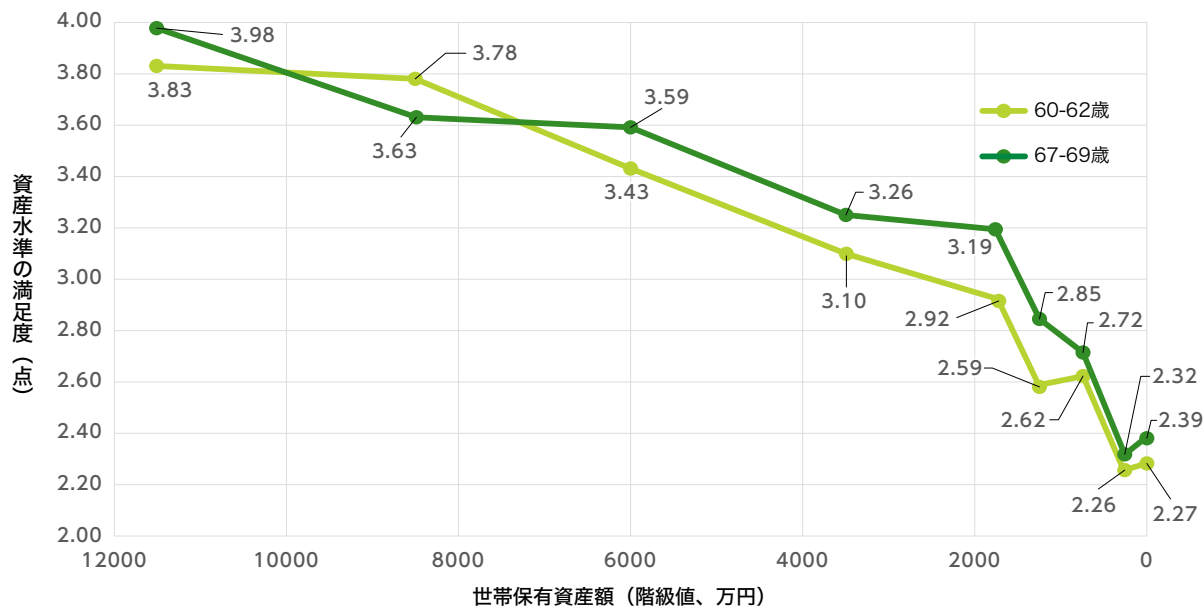
代が変わったからと言って何か特別なことをやる必要はありません。単純な方法ですが、運用を長く続ければ良いのです。年代ごとに目標とする金額を設定したら、その残高に着地するようにするだけです。ノウハウの理解は必要です。計画どおりに資産を残すために使わないという選択もあります。が、今回お伝えしたい趣旨とは異なります。

「率」を意識した引き出しでリスクを回避
資産を引き出しながら目標とする残高を残すことができる方法は、残高に対して「率」で引き出しをするというものです。例えば、年初の資産残高から毎年定額の100万円を引き出した場合、毎年の収益率の並び方によって、最終残高に大きな影響を与えてしまうという収益率配列のリスクを内包します。ところが、年初資産残高の10%を引き出すとした場合、運用成績

退職金での投資デビューは避ける
最後にお伝えしたいことは、退職後は「運用を継続しながら、大きく減らさないようにコントロールしつつ資産を使っていく」ということです。あくまで現役時代から運用を続けてきた方へメッセージであり、退職金で初めての投資をすることはお勧めできません。

果があります。高齢者の社会貢献は何かといわれたら消費することです。消費が日本を元気にしますとお伝えしています。

世帯保有資産とその資産の満足度の関係 (2026年調査、60-62歳と67-69歳の比較)



(注)各満足度を「満足できる」から「満足できない」まで5段階評価を行い、世帯保有資産額別に平均値を算出。
(出所:合同会社フィンウェル研究所)

生活の満足度は資産の減らし方がカギを握る
次に、「何のために資産形成しているのか」というアンケート結果についてお話しします。生活全般の満足度は、①健康、②仕事とやりがいい、③人間関係、④資産水準に関係しています。これらの満足度を高めるためにお金を使うと資産が減ります。その結果、資産水準の満足度は下がり、その他の満足度は上がります。一見現役時代にはなかった関係ですが、このバランスが大事になってきます。資産を減らさないことが良いのではなく、減らすことは大きなことで、どうやって減らすかがカギを握っているということです。

資産を計画的に意識して取り崩す
資産が減ると満足度は下がります。他方で、年齢が上がると同じ資産額でも満足度が高くなる傾向にあります。例えば60代で

高齢者は消費することが社会貢献
個人が保有している金融資産、土地その他の金融資産の合計は約3350兆円。当研究所の推計によると、その6割にあたる約2000兆円を高齢者が保有しています。また、毎年の相続で約50兆円が動いていると推計されます。

ところが、80歳以上の方が亡くなって、60歳以上の方が相続する老老相続の場合、相続財産は市場に出回らず老後資金として抱え込まれてしまいます。日本の名目GDPは600兆円、700兆円の水準です。5兆円規模の新たな個人消費は乗数効果を考えるとGDPを1%ほど押し上げる効



おかしん 将来に備える 代理人サービス

「人生100年時代」の到来を迎えつつある中、お客さまと
そのご家族の皆さまに、将来にわたって安心して預金取引
できるサービスをご用意しました!

例えば こんなご心配はありませんか?



預金者さま

認知・判断能力が低下したら
預金取引ができなくなるかも…

家族が認知症になったら、
預金を引き出せるのかな…
取引内容もわからないし…

ご家族さま

将来に備える代理人サービス

をご利用いただくと…

将来、預金者さまの認知・判断能力が低下
しても、あらかじめ届けいただいた代理
人さまが預金取引を行うことができます!

もちろん、認知・判断能力が低下
されるまでは、預金者ご本人さま
だけがお取引いただけます。

将来に備える代理人サービスとは

- ・預金者さまの認知・判断能力の低下により、ご自身による預金取引が出来なくなる場合に備え、事前に代理人を指定するサービスです。
- ・これにより、将来、預金者ご本人さまに代わって介護費用支払をはじめとする預金取引を行うことができるようになります。
- ・代理人による預金取引の開始時期は、預金者さまの認知・判断能力の低下に係る**当金庫所定の診断書**（精神科・心療内科・脳神経外科等に属する医師により診断確定したもの）が提出され、当金庫が受理した日以降となります。

お悩み解決の一例

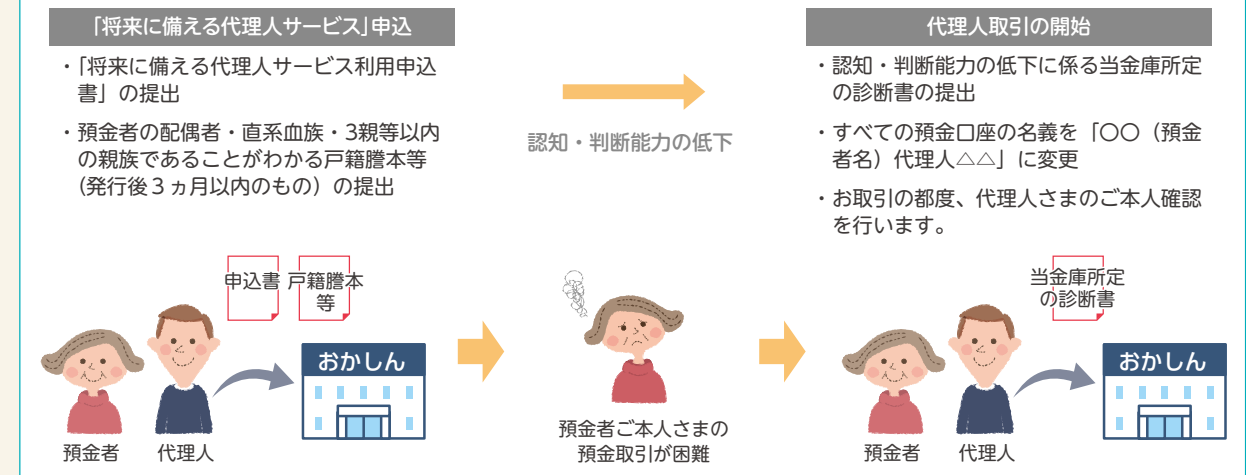
- ✓ 万一、認知症になっても、介護費用の支払いがスムーズに出来るから安心♪
- ✓ 介護保険金を預金者本人の口座で受け取ったあと、代理人が預金者本人の口座から預金を引き出せるから財産管理がしやすい!
- ✓ 万一、認知症になっても、代理人が預金者の取引内容をいつでも照会できる♪

詳しくは、当金庫の窓口まで
お問合せください。



将来に備える代理人サービス

サービス利用に係る主な手順



利用資格

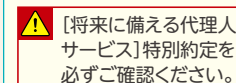
預金者および代理人ともに、[将来に備える代理人サービス]特別約定に同意し、かつ国内に居住する個人の方

代理人の 指定範囲および人数

次のいずれかに該当する方（ただし、成年に限ります）のうち、1名のみを代理人として指定することができます。

- ① 預金者の戸籍上の配偶者 ② 預金者の直系血族 ③ 預金者の3親等以内の親族

代理人による 取引の範囲



[将来に備える代理人サービス]特別約定を必ずご確認ください。

- ・預金者本人が保有するすべての預金口座の入出金・解約取引
- ・預金者本人が保有する預金口座からの払戻しによる振込、税金の納付、および預金者に対し当金庫が貸出をした金員の返済
- ・預金者本人の住所および電話番号等の変更手続（取引内容によっては変更に応じられない場合もあります）
- ・預金者本人の通帳の喪失関連手続（喪失の届出、再発行、発見、解約）
- ・預金者本人が保有する融資や投資信託等を含むすべての取引内容照会（残高証明書や取引履歴の発行等）

代理権発効の 主な条件

預金者に関する、認知・判断能力の低下に係る当金庫所定の診断書（日本の医師の資格を持つ者によって診断確定したもの）のご提出

取扱手数料

無料（ただし、個別の取引ごとに所定の手数料をご負担いただきます）

留意事項

- ・代理権の発効後は、当金庫は預金者と取引・手続は行わず、代理人と取引します。
- ・預金者が保有するすべてのキャッシュカード、預金者のインターネットバンキング契約等は、代理権の発効時に自動解約されます。
- ・代理人の申出に基づき行った手続は、預金者の意思に関わらず、すべて預金者の責任によって行った行為となります。

詳しくは、[将来に備える代理人サービス]
特別約定をご確認ください。



この街が好き。

岡崎信用金庫は、
お客さまから愛され、信頼される
金融機関として、地域とともに
歩み続けます。



ぞうふくじ 増福寺(豊田市)
げんな 元和二(1616)年、徳川家康が没した年に開創された曹洞宗の禅寺。別名「風鈴寺」とも呼ばれ、境内には各地から訪れた参詣者から奉納された、七千個を超える風鈴が祀られている。

(写真提供：一般社団法人ツーリズムとよた)



基本方針

当金庫は
地元産業の発展と
社会の繁栄に
真心をもって奉仕する

▼巷で流行っているもの。「日傘男子」「調光サンングラス」「UVカットウェア」「クール下着」「ネッククーラー」「ファン付作業着」etc。
▼日本の四季が二季へと変化し、一昔前まで必要の無かった暑熱対策グッズが続々と増えている。今年はどれだけ暑くなるのか、夏が来るたびに考えてしまう。
▼避暑地の定番である軽井沢や北海道なども、徐々に暑くなってきているようだ。いずれ日本から避暑地が無くなり、クーラーを効かせた自宅や、図書館などのクーリングシエルターに籠る未来が来てしまうのだろうか。

編集後記

『経済月報』MONTHLY REPORT は
ホームページからもご覧いただけます。
URL <https://www.okashin.co.jp/local/economy/index.html>



『経済月報』に関する
「ご意見・ご感想」をお寄せください。
URL <https://reg31.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=qdph-ljrfpb-0d38371c297daf956d3d4deb2cfb59e9>



【現 況】

景気は緩やかに回復が続けている。個人消費は物価上昇の影響があるものの、底堅く推移。貿易は輸出・輸入とも増加基調が継続。企業業績は中東情勢の影響を受けつつも、まずまずの水準で推移。

【愛知県の主要経済指標】

▽個人消費

	百貨店販売額 (百万円)	前年同期(月)比%	スーパー販売額 (百万円)	前年同期(月)比%	コンビニ販売額 (百万円)	前年同期(月)比%	新車販売 (台数)	前年同期(月)比%
25/4-6月	107,025	▲2.8	259,458	3.9	191,516	2.9	69,336	8.7
7-9月	106,913	3.2	265,962	2.8	198,946	1.8	75,083	▲2.7
10-12月	133,908	4.4	284,180	4.2	195,326	1.5	71,613	▲3.2
26/1-3月	121,660	5.8	266,646	2.6	185,060	1.9	82,902	0.1
26/1月	43,026	7.3	93,617	3.8	61,275	1.0	25,531	17.7
2月	40,089	14.3	84,196	4.1	57,916	1.8	26,529	▲10.6
3月	38,545	▲4.2	88,833	▲0.2	65,869	2.9	30,842	▲1.9
4月	32,983	▲4.1	85,743	0.7	62,558	▲0.1	24,131	14.4

(出所) 経済産業省・中部経済産業局・(社)日本自動車販売協会連合会愛知県支部・(社)全国軽自動車協会連合会・国土交通省

▽貿易 (前年同期(月)比%)

	輸出額	輸入額
25/4-6月	▲0.9	▲1.5
7-9月	▲1.2	▲3.0
10-12月	2.4	▲0.9
26/1-3月	3.9	1.8
26/1月	7.9	▲5.2
2月	▲1.8	9.5
3月	6.4	2.5
4月	8.3	10.0

(出所) 名古屋税関(愛知・岐阜・三重・静岡・長野の5県に蔵置された貨物の輸出入金額)

▽設備投資額 (東海3県合計)

	前年度比%
22年度	5.8
23年度	6.2
24年度	7.1
25年度見込み	8.1
26年度計画	0.8

(出所) 日本銀行名古屋支店 ソフトウェアを含む設備投資額(除く土地投資額)

▽住宅投資・公共投資・生産・雇用(愛知県)・物価(名古屋市)(前年同期(月)比%)

	新設住宅 着工戸数	前年同期(月)比%	公共投資金額	鉱工業生産指数 (原指数)	有効求人倍率 (倍)	消費者物価指数 (注)
25/4-6月	10,385	▲22.3	30.0	0.9	1.32	3.6
7-9月	13,787	▲3.4	31.4	▲0.2	1.26	3.0
10-12月	13,293	▲2.9	▲11.3	▲3.3	1.21	2.8
26/1-3月	12,196	▲13.0	▲32.4	▲4.9	1.22	1.9
26/1月	3,776	4.0	▲25.3	▲3.1	1.23	2.1
2月	4,187	12.3	53.4	▲1.6	1.22	1.8
3月	4,233	▲36.4	▲47.6	3.0	1.20	1.9
4月	4,707	68.8	▲2.0	N/A	1.21	1.2

(出所) 国土交通省・東日本建設業保証(株)・愛知県県民生活部統計課・愛知労働局

(注) 生鮮食料品を除く



岡崎信用金庫
岡崎市菅生町字元菅 41番地
TEL (0564)21-6111

発行日／2026 年 7 月 1 日（経済月報 7 月号 No.680）
企画・編集／株式会社おかしん総研 岡崎市菅生町字元菅 41番地
〔TEL〕 0564-25-7152 〔E-mail〕 souken@okashin.co.jp
印刷・制作／ブラザー印刷株式会社

本誌掲載の記事、写真、イラスト等のコピー・転載を禁じます